

残留農薬の検査結果(令和6年度 3回目実施分)

8月28日に、県内スーパー等で生鮮野菜および冷凍野菜を購入し残留農薬のスクリーニング検査を実施しました。

検査した15検体のうち、7検体は、検査対象の農薬は検出されませんでした。また、7検体から検査対象農薬が検出され、残り1検体は残留農薬の基準値超過が疑われたため、正式な食品検査(収去検査)を実施しましたが、結果は基準値以下で、違反とはなりませんでした。

大分類	具体的な食品の種類	産地	検体数	不検出(※2)	検出	
					スクリーニング検査による基準値※1超過疑い	基準値以下
①野菜 (ねぎを除く)	ピーマン	オランダ	1	1	0	0
	にんじん	中国	1	0	0	1
	ほうれんそう	中国	1	0	0	1
	とうもろこし	中国	1	1	0	0
	カリフラワー	中国	1	1	0	0
	未成熟いんげん	ベルギー	1	0	0	1
	かぼちゃ(ズッキーニ)	ベルギー	1	1	0	0
	芽キャベツ	ベルギー	1	0	0	1
	その他のなす科野菜(青唐辛子)	ベトナム	1	0	0	1
②果実	りんご	ニュージーランド	1	1	0	0
	オレンジ	アメリカ	1	0	0	1
	マンゴー	タイ	1	1	0	0
	ラズベリー	セルビア	1	0	1	0
	いちご	中国	1	1	0	0
	その他のかんきつ類果実 (ミネオラオレンジ)	オーストラリア	1	0	0	1
合計			15	7	1	7

※1 健康への悪影響を防ぐために設定された食品ごとの値です。 ※2 検出できる最小の値に満たない値であったことを意味します。

※3 検査対象農薬数 ねぎ類:290農薬 野菜(ねぎを除く):264農薬 果実:260農薬